

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

2018-2019 年シーズン 第 14 週(4 月 1 日～4 月 7 日)

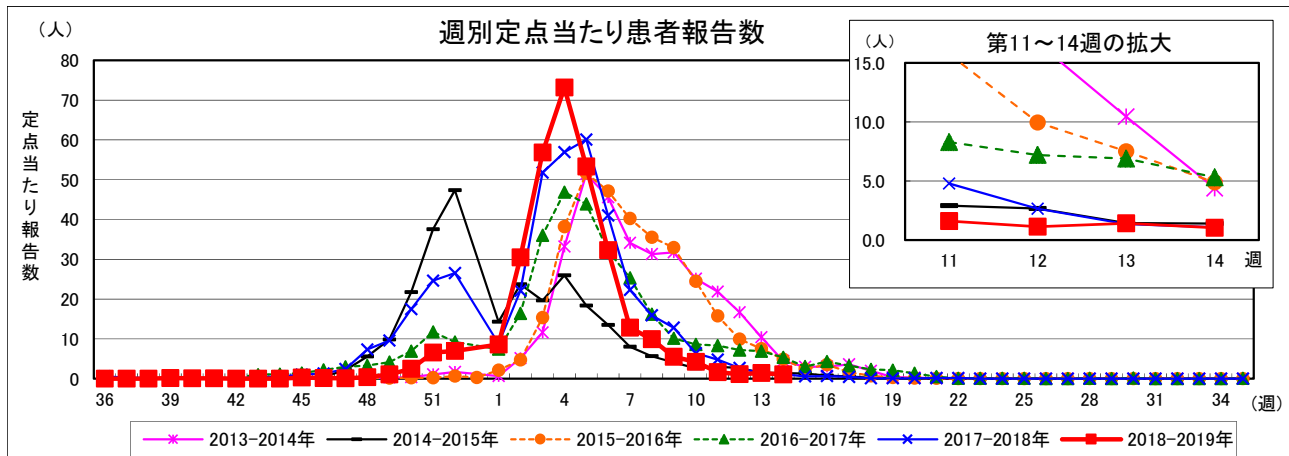
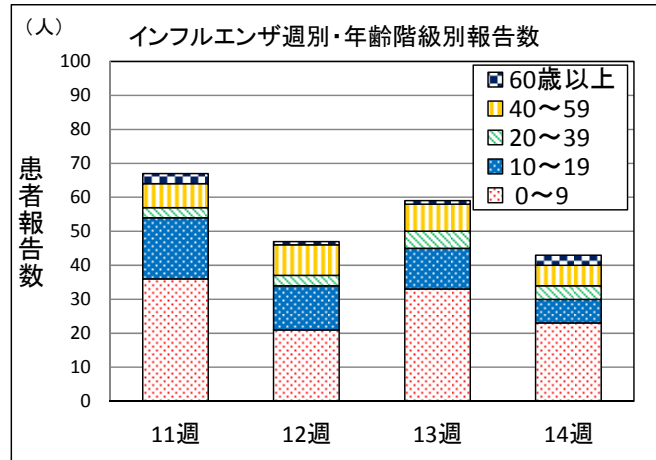
1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 27 ヶ所、内科 14 ヶ所)からの患者報告数は 43 人、定点当たり報告数は先週の 1.44 人から 1.05 人と減少しました。しかし、流行の目安となる「定点当たり 1 人」を超えており引き続き注意が必要です。

基幹定点医療機関(1 ヶ所)からインフルエンザによる入院患者の報告が 1 人(A型)ありました。

埼玉県内の定点当たり報告数は 1.07 人です。

予防及び感染拡大防止のため、手洗い、咳エチケットを励行しましょう。



2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 14 週は、学級閉鎖等の報告はありませんでした。

3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2019年第14週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	A香港	B山形 系統	Bビクトリ ア系統
18年第36週 ～19年第10週	65	63	19	42	0	2
2019年第11週	2	1	0	1	0	0
第12週	1	1	0	1	0	0
第13週	3	3	0	2	0	1
第14週	0	0	0	0	0	0
合計	71	68	19	46	0	3

※病原体定点の先生方には、引き続き検体採取のご協力をお願いします。

市内で直近の 4 週間(第 11 週～第 14 週)に採取された 6 検体から、A 香港型が 4 件、B 型ビクトリア系統が 1 件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(4 月 9 日作成版)によれば、第 10 週～第 13 週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、A 香港型が 128 件(74.0%)、AH1pdm09 が 32 件(18.5%)、B 型が 13 件(7.5%)でした。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり 1 人を超えた際に作成しています。

★平成 31 年 4 月 9 日 13 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。